

関西広域連合

24 京都 企画展無料 580円→無料 特別企画展割引 団体割引料金扱い

京都府立堂本印象美術館
Kyoto Prefectural Insho-Domoto Museum of Fine Arts
〒653-8355 京都市北区平野上柳町26-3
☎ 075-463-0007

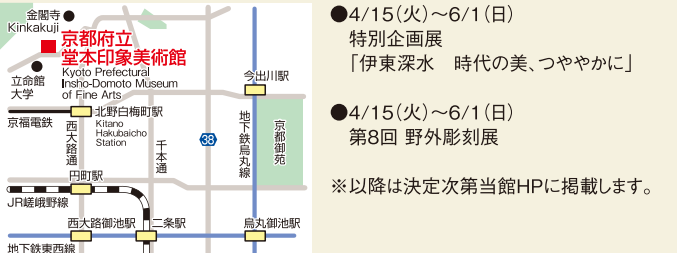
■ ご案内
堂本印象美術館は、大正から昭和にかけて京都で活躍した日本画家・堂本印象（1891-1975）によって設立され1966年に開館しました。2026年には開館60周年を迎えます。美術館の外観から内装に至るまですべてが堂本印象のデザインによって創り出されました。



●4/15(火)～6/1(日)
特別企画展
「伊東深水 時代の美、つややかに」

●4/15(火)～6/1(日)
第8回 野外彫刻展

※以降は決定次第当館HPに掲載します。



25 京都 割引 1,000円→900円

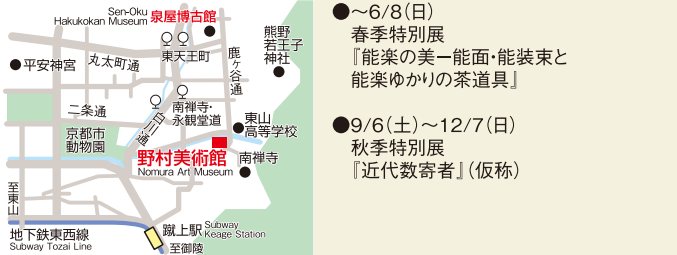
野村美術館
Nomura Art Museum
〒606-8434 京都市左京区南禅寺下河原町61
☎ 075-751-0374

■ ご案内
野村建斎の創業者、野村野庵（1878～1945）のコレクションをもとに、1984年に開館。茶道具・能面・能装束などの美術品約1900点を所蔵。閑静な別荘地として知られる南禅寺界隈に位置し、春季と秋季の年2回、テーマに基づいた特別展を開催。気風に染める立派茶室を併設。



●～6/8(日)
春季特別展
「能楽ゆかりの茶道具」

●9/6(土)～12/7(日)
秋季特別展
「近代教育者」(仮称)



26 京都 割引 団体割引料金扱い

泉屋博古館
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM
〒606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下京前町24
☎ 075-771-6411

■ ご案内
泉屋博古館(せんおくはくこかん)は、住家旧蔵の美術品を中心にする住友コレクションの保存・公開を行っています。第15代当主の住友吉左衛門友成(号:春翠)が収集した中国古代理青銅器の品名をはじめ、絵画・工芸品の広範なジャンルに及ぶ美術品を所蔵しています。



●4/26(土)～6/8(日)
「いにしへの室宅たち」

●4/26(土)～8/17(日)
中国青銅器の時代

●21(土)～8/3(日)
続・焼つけた泉屋博古館
近代の美術、ものごとつの方たち

●9/27(土)～12/14(日)
生誕151年を記念する茶室部 一写実家の精進

●9/27(土)～12/14(日)
中国青銅器の時代

※「中国青銅器の時代」展は、上記3つの展覧会と会期が重なる部分は上記を含めた入館料金。会期が重ならない部分は独立した入館料金となります。



27 滋賀 常設展割引 570円→460円 企画展割引 団体割引料金扱い

滋賀県立美術館
Shiga Museum of Art
〒520-2122 滋賀県大津市瀬田大津町1740-1
☎ 077-543-2111

■ ご案内
緑豊かな公園の中にある美術館。2021年のリニューアルオープンにあたり、展示室の照明をはじめ内装を一新し、ロビーにはショップやカフェを配置、キッズスペースや授乳室も新たに設けるなど、リネンクのようにゆったりくつろげる空間で美術との出会いを楽しんでいただけます。



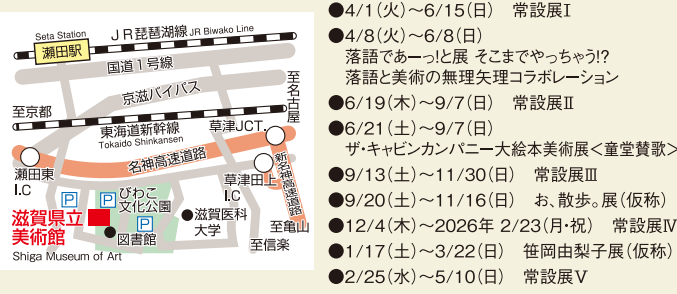
●4/1(火)～6/15(日) 常設展I
●4/8(火)～6/8(日)
春語であーっ！と展 そまやでやっっ？
芸術と美術の無題ミステリアスなフレーション

●6/19(土)～9/7(日) 常設展II
●21(土)～9/7(日)
「サキヤンセンター大絵本美術館」展

●9/13(土)～11/30(日) 常設展III
●20(土)～11/16(日) お、散歩。展(仮称)

●12/4(木)～2026年2/23(月・祝) 常設展IV
●1/17(土)～3/22(日) 笹間由梨子展(仮称)

●2/25(水)～5/10(日) 常設展V



28 滋賀 期間限定無料 1,300円→無料 ※5/15～9/28に利用可 割引 入館受付表示金額より200円引き ※4/1～5/6に適用

佐川美術館
Sagawa Art Museum
〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川12691
☎ 077-585-7800

■ ご案内
日本を代表する芸術家である平山郁夫(日本画)、佐藤忠良(彫刻)、奥入道(陶芸)の作品を常設展示。水庭にたえず建物は、切妻造の大屋根が特徴的な和の印象を重視したデザインで、周辺の自然環境と調和し、風景と建物が一体感ある美しさを醸し出しています。

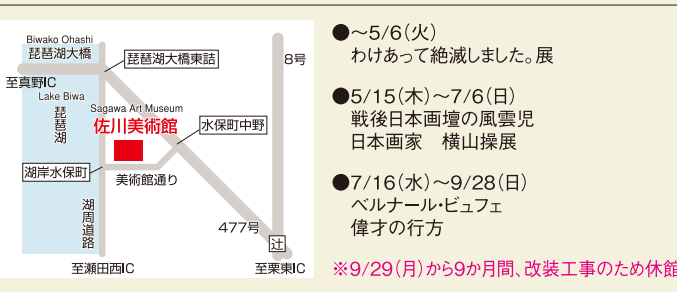


●～5/6(火)
わかって絶滅しました。展

●5/15(木)～7/6(日)
戦後日本画壇の風雲児
日本画家 横山操展

●7/16(水)～9/28(日)
偉人の行方

※9/29(月)から9日間、改修工事のため休館



29 兵庫 特別展・コレクション展割引 団体割引料金扱い

兵庫県立美術館
Hyogo Prefectural Museum of Art
〒651-0073 神戸市中央区臨海浜通1-1
☎ 078-262-1011

■ ご案内
阪神・淡路大震災が「文化の復興」のシンボルとして2002年に開館しました。世界的に著名な建築家、安藤忠雄氏によって設計された建物は、西暦最大級の規模です。北には六甲山系を南には瀬戸内海と神戸港の風景を望む美しい環境に位置します。



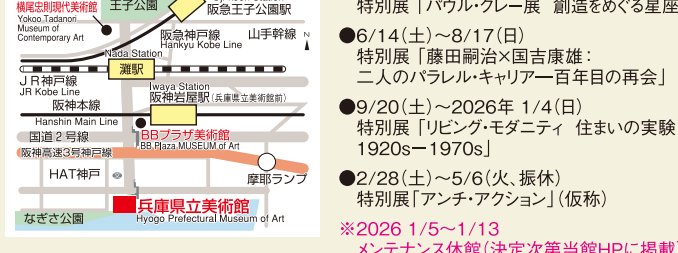
●～5/25(日)
特別展「アール・ヴルー展 創造をめぐる聖座」

●6/14(土)～8/17(日)
特別展「藤田嗣治×岡宮彦雄 二人のラレル・キャリア100年目の再会」

●9/20(土)～2026年1/4(日)
特別展「リビング・ゴダニ 住まいの実験 1920s～1970s」

●2/28(土)～5/6(火・振休)
特別展「フジ・ア・シアン」(仮称)

※2026.1/5～1/13
メンテナンス休館(決定次第当館HPに掲載)



30 兵庫 割引 団体割引料金扱い

横尾忠則現代美術館
Yokoo Tadanori Museum of Contemporary Art
〒657-0837 神戸市東灘区田道3-8-30
☎ 078-855-6607(総合案内)

■ ご案内
兵庫県西宮市出身で国際的にも評価の高い美術家・横尾忠則の作品を多様なテーマで企画展示。横尾関連の資料を紹介するコレクションギャラリーや横尾グッズを扱うミュージウムショップ、横尾デザインの食器で食事できるカフェも備え、横尾ワールドを堪能いただけます。



●～5/6(火・振休)
「横尾忠則の人生スロクロ展」

●5/24(土)～8/24(日)
「横尾忠則の肉体派宣言展」

●9/13(土)～12/28(日)
「復活! 横尾忠則の隣接まつり」

●2026年1/31(土)～5/6(火・振休)
「大横尾詠苑 ～これぞあなたもココロ博士!～」



31 兵庫 割引 団体割引料金扱い

BBプラザ美術館
BB Plaza Museum of Art
〒657-0845 兵庫県神戸市灘区岩屋中4-2・7 BBプラザ2F
☎ 078-302-9286

■ ご案内
2009年に開館。フランス近代の巨匠たちによる絵画・彫刻作品をはじめ、日本を代表する近・現代の日本画家や洋画家、主に関西の美術家たちの絵画や造形作品を収蔵しており、コレクションや神戸を中心とした地元ゆかりの作家を紹介する企画展なども開催しています。



●4/26(土)～6/8(日)
いにしへの室宅たち

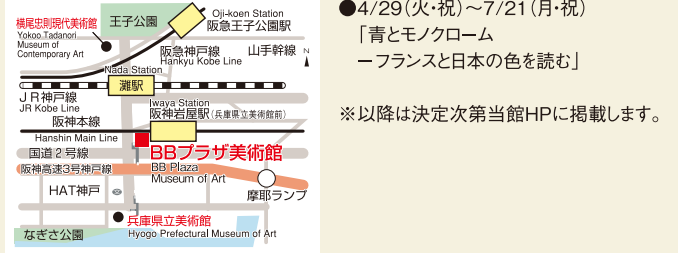
●4/26(土)～8/17(日)
中国青銅器の時代

●21(土)～8/3(日)
続・焼つけた泉屋博古館
近代の美術、ものごとつの方たち

●9/27(土)～12/14(日)
生誕151年を記念する茶室部 一写実家の精進

●9/27(土)～12/14(日)
中国青銅器の時代

※「中国青銅器の時代」展は、上記3つの展覧会と会期が重なる部分は上記を含めた入館料金。会期が重ならない部分は独立した入館料金となります。



32 兵庫 割引 団体割引料金扱い

兵庫陶芸美術館
The Museum of Ceramic Art, Hyogo
〒659-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立4
☎ 079-597-3961

■ ご案内
日本遺産に認定された日本六古窯のひとつである丹波焼の名品を常設展示するテーマ展のほか、古窯めぐり国内外の現代陶芸作品にまで広がる幅広い紹介する特別展や陶芸講座・ワークショップなども開催。敷地内のスーラン・展望デッキからは丹波焼の里が一望できます。



●4/1(火)～6/15(日) 常設展I
●4/8(火)～6/8(日)
春語であーっ！と展 そまやでやっっ？
芸術と美術の無題ミステリアスなフレーション

●6/19(土)～9/7(日) 常設展II
●21(土)～9/7(日)
「サキヤンセンター大絵本美術館」展

●9/13(土)～11/30(日) 常設展III
●20(土)～11/16(日) お、散歩。展(仮称)

●12/4(木)～2026年2/23(月・祝) 常設展IV
●1/17(土)～3/22(日) 笹間由梨子展(仮称)

●2/25(水)～5/10(日) 常設展V



33 兵庫 割引 500円→400円

KOBEとんぼ玉ミュージアム
Kobe lampwork glass Museum
開館20周年
〒650-0034 神戸市中央区京町79 日本ビルヂング2F
☎ 078-339-8500

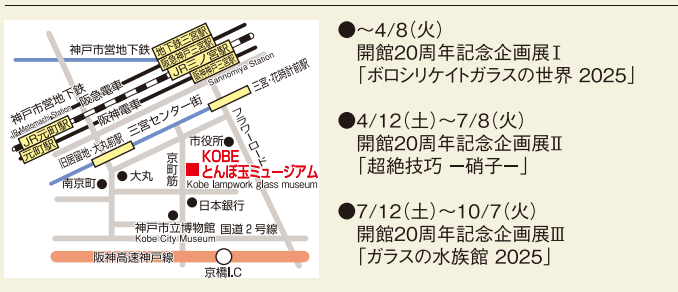
■ ご案内
ランプワークという技法で創られたとんぼ玉をはじめとするガラス工芸作品を展示。古代ガラスの羽形コレクション「震災後のKOBEへメッセージ」とも寄贈いただいた作品・国内外の代表作家作品などが並び、ミュージアムショップや、とんぼ玉制作体験のできる工房も。



●～4/8(火)
開館20周年記念企画展I
「ボロシタリガラスの世界 2025」

●4/12(土)～7/8(火)
開館20周年記念企画展II
「超絶技巧一筋一す」

●7/12(土)～10/7(火)
開館20周年記念企画展III
「ガラスの水鏡 2025」



34 兵庫 常設展割引 200円→160円 特別展割引 団体割引料金扱い

神戸市立小磯記念美術館
Kobe City Koiso Memorial Museum of Art
〒675-0032 神戸市東灘区向洋町中1丁目7
☎ 078-857-5880

■ ご案内
神戸に生まれ、生涯を通して神戸を制作の拠点とした洋画家・小磯良平の作品を展示する美術館。コレクション展に加え、近代絵画などに関連した特別展も開催。美術館の直下には、小磯良平が約40年間使ったアトリエを修築、復元して公開しています。



●～5/25(日)
特別展「アール・ヴルー展 創造をめぐる聖座」

●6/14(土)～8/17(日)
特別展「藤田嗣治×岡宮彦雄 二人のラレル・キャリア100年目の再会」

●9/20(土)～2026年1/4(日)
特別展「リビング・ゴダニ 住まいの実験 1920s～1970s」

●2/28(土)～5/6(火・振休)
特別展「フジ・ア・シアン」(仮称)

※2026.1/5～1/13
メンテナンス休館(決定次第当館HPに掲載)



35 兵庫 割引 20%割引

白鶴美術館
Hakutsuru Fine Art Museum
〒657-0063 神戸市東灘区住吉山手6丁目1-1
☎ 078-851-6001

■ ご案内
白鶴酒造家7代当主基幹治兵衛が蒐集した東洋古美術をもとに、1934(昭和9年)に開館。国宝・重要文化財22件を含む約1450点を収蔵する。1995(平成7年)には、中東絨毯を収蔵する新館が併設された。開館期間は、春季(3月上旬～6月上旬)・秋季(9月下旬～12月上旬)の年2回。



●～6/8(日)
春季展「東洋古代金工の美しき世界 ～鎧・鎧・影の巻を、中東絨毯の世界 コーカサス編」

●5/24(土)～8/24(日)
「横尾忠則の肉体派宣言展」

●9/13(土)～12/28(日)
「復活! 横尾忠則の隣接まつり」

●2026年1/31(土)～5/6(火・振休)
「大横尾詠苑 ～これぞあなたもココロ博士!～」



36 兵庫 企画展無料 400円→無料

笹倉鉄平ちいさな絵画館
Private Art Museum of Teppi Sasakura
〒662-0838 兵庫県西宮市能登町11-17
☎ 0798-75-2401

■ ご案内
兵庫県出身の画家・笹倉鉄平(1954～)は、その多彩な光の表現で知られています。油彩、水彩等様々な画材で描かれた原画作品を、画家自身が立案した企画展形式で展覧。南仏風の建物と四季折々のクッションや床・壁画も画家のデザインであり、館内外で世界観をお楽しみいただけます。

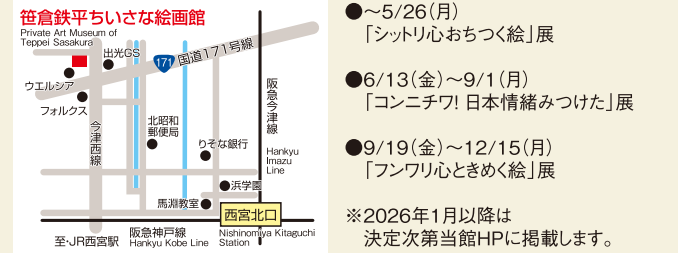


●5/26(月)
「シトリ心おちつく」展

●6/13(金)～9/1(月)
「コニチア」日本情報つけた」展

●9/19(金)～12/15(月)
「フワリ心ときめく」展

※2026年1月以降は
決定次第当館HPに掲載します。



37 兵庫 割引 団体割引料金扱い

芦屋市立美術館
Ashiya City Museum of Art & History
〒659-0052 芦屋市伊勢町12-25
☎ 079-338-3432

■ ご案内
芦屋市制施行50周年記念事業として平成3年に開館しました。美術部門・歴史部門を併せた複合施設として芦屋ゆかりの作家の作品を中心に内外の名品を展示しています。また、芦屋の自然や歴史を体験する学習の場として、皆様にとって身近な文化施設となることをめざしています。



●～5/25(日)
兵庫陶芸美術館 開館20周年記念特別展
「東山焼と娘のやまのり」

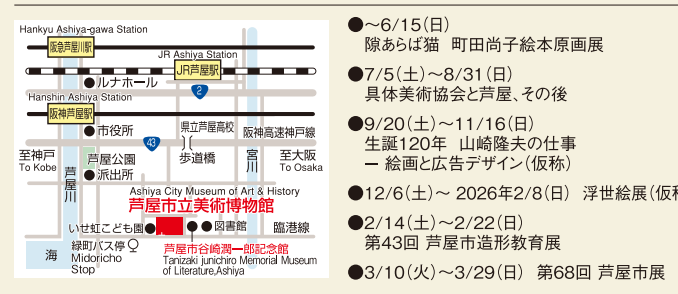
●2026/2/23(日)
ターマ展「丹波焼の世界season9」

●6/19(土)～9/7(日)
「サキヤンセンター大絵本美術館」展

●9/13(土)～11/30(日)
常設展III
●20(土)～11/16(日)
お、散歩。展(仮称)

●12/4(木)～2026年2/23(月・祝)
常設展IV
●1/17(土)～3/22(日)
笹間由梨子展(仮称)

●2/25(水)～5/10(日)
常設展V



38 兵庫 割引 団体割引料金扱い

芦屋市谷崎潤一郎記念館
Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature, Ashiya
〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-15
☎ 0797-233-5852

■ ご案内
「細雪」で知られる文豪・谷崎潤一郎の記念館。その生涯と作品を知ることで、その原稿、書籍、愛用品等も展示しています。令和5年にリニューアルオープンし、新たに谷崎文学の世界に親れることのできる空間が加わりました。四季折々の風情が楽しめる庭園も見どころです。



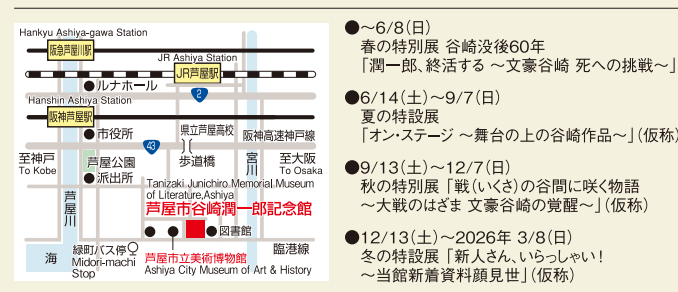
●～6/8(日)
春の特別展 谷崎没後60年
「開一展 終結する一文学者 光への挑戦～」

●5/14(土)～9/7(日)
夏の特別展
「オン・ステージ」～舞台の上の谷崎作品～」(仮称)

●9/13(土)～12/7(日)
秋の特別展「眠(いぐさ)の谷間に咲く物語 ～大戦のはざま 文豪谷崎の真実～」(仮称)

●12/13(土)～2026年3/8(日)
冬の特別展「眠(いぐさ)の谷間に咲く物語 ～大戦のはざま 文豪谷崎の真実～」(仮称)

※当館新着資料観覧見し(仮称)



39 兵庫 割引 団体割引料金扱い

兵庫県立考古博物館
Hyogo Prefectural Museum of Archaeology
〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1
☎ 079-437-5589

■ ご案内
考古学の主役は土の中から出てきたモノ、そしてもう一人の主役は人。二人が出会い、アツキがはじまりました。ふれ、ためて、感じて、考えて、調べてみる。古代船、まが玉づくり、古代衣類の試着など、考古博物館は、だれにもとここのない古代の人々と出会う場所です。



●4/26(土)～6/29(日)
特別展「弥生の宝室 銅鐸」

●7/12(土)～8/24(日)
企画展「ひょご発掘調査速報2025」

●9/13(土)～11/24(月・祝)
特別展「播磨の考古学
～今里幾次の弥生と瓦土器研究～」

●2026年1/17(土)～3/15(日)
企画展「但馬国出石郡家と特殊遺跡」



40 兵庫 割引 団体割引料金扱い

兵庫県立歴史博物館
Hyogo Prefectural Museum of History
〒670-0002 兵庫県姫路市本町68番地
☎ 079-289-9011

■ ご案内
姫路城跡内に立地し、兵庫県の歴史や文化、城郭に関する資料を中心に展示しています。また、児童文化資料を展示する「こどもはくつかん」や、AR賞付け体験やされる資料で楽しみながら学ぶことのできる「みんなの家」などがあります。



●4/26(土)～6/15(日)
特別展「いづき物語の絵画
～瀬戸内の名品と収蔵コレクション～」

●7/12(土)～8/31(日)
特別展「描かれたお城と城下町
～描かれた城・理想の城・古城～」

●10/4(土)～11/24(月・振休)
企画展「重宝大正ロマン」

●2026年1/24(土)～3/15(日)
企画展「ひびく温度まぢめり」



41 兵庫 割引 団体割引料金扱い

姫路文学館
Himeji City Museum of Literature
〒670-0021 兵庫県姫路市山手町84番地
☎ 079-802-2933

■ ご案内
姫路城の北西に位置し、建築家・安藤忠雄氏により城を背景に設計されています。姫路城の歴史や物語を紹介する「姫路城歴史ものがたり回廊」、播磨の作家や作家たちを紹介する「こどもはくつかん」を常設。国登録有形文化財建造物である「望雲亭」も見どころの一つ。



●4/19(土)～6/22(日)
特別展「没後10年 作家春谷長吉展」

●7/5(土)～9/15(月)
特別展「創刊50周年記念 花とゆめ展 in 姫路」

●9/27(土)～12/14(日)
特別展「十二国記」山田章博原画展

●2026年1/17(土)～3/29(日)
企画展「戦時下の大衆文化展」



ぐるパス感謝プレゼント


毎年サービスの一環として好評の「ぐるパス感謝プレゼント」を今年も10月に予定しております。夏から秋のシーズンには2冊目をご購入の方もちろちら。その時期に合わせて一部の参加施設で「ぐるっとパス・カード」をご購入時に感謝の気持ちを込め、当委員会制作の<オリジナル・トートバック>を先着数名様様にプレゼント予定です。A4サイズの図録等が入るチェック付きのトートバックは丈夫で持ち歩きに便利と結構人気です。「ぐるパス感謝プレゼント」関連の情報は9月に当委員会の【公式ホームページ】に掲載予定です。



42 奈良 名品展・特別陳列・特集展示無料 700円→無料 ※特別展は利用対象外

奈良国立博物館
Nara National Museum
〒630-8213 奈良市登大路町50
☎ 050-5542-8600(1フロア・ダイヤル)

■ ご案内
奈良公園の一角にあって、東大寺・興福寺・春日大社などに隣接しています。ゆったりとした環境のなかで、仏教美術の魅力と、その背景にある豊かな歴史・文化のすばらしさに触れていただけたらと思います。他、他に、写真講座やギャラリートークなど写真の普及活動にも力を入れています。

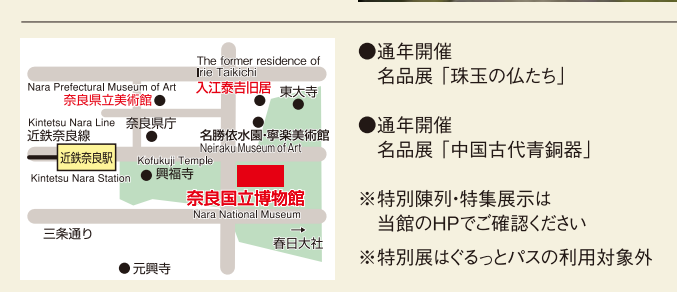


●通年開催
名品展「珠玉の仏たち」

●通年開催
名品展「中国古代青銅器」

※特別陳列・特集展示は
当館のHPでご確認ください

※特別展はぐるっとパスの利用対象外



43 奈良 常設展割引 350円→無料 ※特別展・企画展開催時は利用不可 特別展・企画展割引 350円→250円

奈良文化財研究所 飛鳥資料館
Asuka Historical Museum
〒634-0102 奈良県高市郡明日香村奥山601
☎ 0744-54-3561

■ ご案内
飛鳥時代(6世紀)や飛鳥地方の歴史を展示・解説した博物館です。展示品には高松塚古墳や飛鳥の寺院、宮跡などから出土した遺物があります。また、山田寺から出土した東回廊の建築部材を用いるによる再現展示、屋外には猿石など飛鳥に点在する石造物のレプリカが並んでいます。



●4月～6月は常設展示を開催

●7/18(金)～9/23(火・祝)
夏期企画展
「第16回写真コンテスト～飛鳥のたても～」

●11/5(水)～12/14(日)
秋期特別展「古代技術の精華」



44 奈良 特別展・企画展割引 団体割引料金扱い

奈良県立美術館
Nara Prefectural Museum of Art
〒631-0004 奈良市登大路町10-6
☎ 0742-23-3968

■ ご案内
日本画家で風俗史研究者だった吉川親方氏のコレクション「寄贈を機に開館して以来、世界中が現代に至る傑品や、奈良にゆかりの深い作品なども収蔵し、現在所蔵する作品は、600点を超えています。館蔵品を中心とした企画展やさまざまなテーマによる特別展を開催しています。



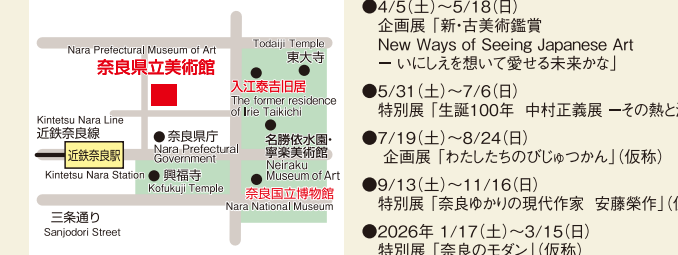
●4/5(土)～5/18(日)
企画展「新・奈良美術鑑賞
New Ways of Seeing Japanese Art
～いにしを想って愛する未来から～」

●6/3(土)～7/6(日)
特別展「生誕100年 中村正義展 ～その熱と情～」

●7/19(土)～8/24(日)
企画展「わたしたちのびじゅつかん」(仮称)

●9/13(土)～11/16(日)
特別展「奈良ゆかりの現代作家 安藤肇作」(仮称)

●2026年1/17(土)～3/15(日)
特別展「奈良のモダン」(仮称)



45 奈良 館蔵品展・特別展割引 10%割引

奈良県立万葉文化館
Nara Prefecture Complex of Manyo Culture
〒634-0103 奈良県高市郡明日香村飛鳥10
☎ 0744-54-1850

■ ご案内
現存する日本最古の歌集「万葉集」を中心とした古代文化を紹介するミュージアム。日本画を中心とした展覧会や他、一般展示室では、万葉時代のくらしや文化を映像や音楽などで体感できます。講座や体験イベントも人気。



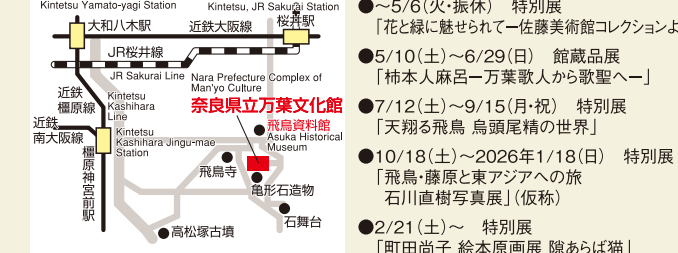
●～5/6(火・振休) 特別展
「花に縁に惹かれて～後継美術館コレクションより～」

●5/10(土)～6/29(日) 館蔵品展
「椿人麻呂万葉集展のくらしの歌集～」

●7/12(土)～8/15(月・祝) 特別展
「大塚の飛鳥、鳥籠の鳥の世界」

●10/18(土)～2026年1/18(日) 特別展
「飛鳥・藤原と東アジアへの泉石(直写真展)展」(仮称)

●2/21(土)～ 特別展
「阿部尚子 絵本原画展 隊あは猫」



46 奈良 常設展割引 400円→350円 ※特別展開催時利用不可 特別展割引 団体割引料金扱い

奈良国立 橿原考古学研究所附属博物館
THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE
〒634-0065 奈良県橿原市枚岡町50-2
☎ 0744-24-1185

■ ご案内
橿原考古学研究所附属博物館では、奈良県内の多くの遺跡から出土した資料を通して、日本史の中で重要な位置を占める奈良県の歴史について理解を深めていただけるよう、常設展「大和の考古学」のほか、特別展や速報展を開催しています。



●4/19(土)～6/15(日)
春季展
「王様 桜井素白山古墳」

●7/19(土)～9/7(日)
2024年度 発掘調査速報展
「大和掘540」

※2025年9月以降予定
(決定次第当館HPに掲載)



47 奈良 割引 500円→250円

入江泰吉記念 奈良市写真美術館
Irie Taikichi Memorial Nara City Museum of Photography
〒630-8301 奈良市高畑町600-1
☎ 0742-22-9811

■ ご案内
全国でも数少ない写真専門の美術館。収蔵品である入江泰吉作品を中心に展示するとともに、国内外で優れた写真家を発表している写真家や、将来性のある若手写真家を取り上げて企画展を開催している。他に、写真講座やギャラリートークなど写真の普及活動にも力を入れています。



●4/12(土)～6/29(日)
「浜口タカ子写真展」入江泰吉写真展」(仮称)

●5/10(土)～8/31(日